

教科・科目	対象学年	単位数	教科書（発行者）	補助教材（発行者）
音楽・ソルフェージュ	3年 (音楽コース 選択)	4		視唱：自作教材 聴音：自作教材等[リズム・単旋律・複旋律・和音・四声体]
科目の概要と目標	音楽のいろいろな要素(音程、リズム、和声、フレーズ、発想記号等)を正しく捉え、楽曲をより短時間に、より音楽的に表現するための能力を養うことを目指す。			
授業の進め方	年間を通じて、初級・上級のグレード別グループレッスンの形態で行う。 視唱は自作教材による新曲視唱の訓練を行う。 聴音はピアノによる、自作教材の聴取及び書き取りを練習する。 グレードは学期毎の試験結果により組み直す。			
評価の観点と方法	評価は視唱、聴音とも必修ソルフェージュの試験に含めて行う。(第3学年必修ソルフェージュの該当欄参照)			
	学期	単元・学習項目		学習内容・到達度目標
年 間 の 授 業	1 学 期	視唱：自作教材 聴音：自作教材・リズム課題 ・単旋律課題 (8～12小節、 暗記を含む) ・大譜表二声の旋律課題 (調号1つ程度) ・四声体課題 (密集、開離位置)		[内容] 視唱：新曲視唱の訓練 聴音：ピアノによる音及び楽曲の聴取と書き取りの練習
	2 学 期	視唱：自作教材 聴音：自作教材・リズム課題 (複リズム、暗記を含む) ・単旋律課題 (8～12小節、 暗記を含む) ・複旋律の課題 (二声、三声、暗記を含む) ・四声体課題 (密集、開離位置)		[到達度目標] 視唱：・楽曲の音程やリズムを正しく捉え、より音楽的に歌うことができる。 ・より短時間で新曲を正しく把握し、正書く音程・リズムで歌い、フレーズやハーモニーを感じて、より音楽的に表現することができる。 聴音：・ピアノで弾かれた音やリズム、ハーモニーを正確に聴き取ることができる。 ・聴き取った音・リズム・ハーモニーを、より速く、より正確に書き取ることができる。 ・曲の要素を正しく捉え、弾かれた楽曲を暗記し、五線紙上に正しく再現できる。
	3 学 期	視唱：自作教材 入試過去問題 聴音：自作教材 入試過去問題		